

# 第1回 UAT アクセシビリティワークショップ ロビージョンの立場から

---

2015年2月14日(土)

伊敷 政英  
info@cocktailz.jp  
<http://cocktailz.jp/>

# 本日の目次

---

- 自己紹介
  - 私の iPad 利用法
  - 今後への期待
-

---

はじめまして

# 自己紹介

---

# 自己紹介

---

- Cocktailz 代表  
伊敷 政英(いしき まさひで)



## 略歴

1977年3月 東京生まれ。弱視の視覚障害を持つ  
1995年3月 筑波大学附属盲学校高等部普通科卒業  
2000年3月 東京都立大学理学部数学科卒業  
2003年4月 ITコンサルティング会社入社。  
2009年5月 ITコンサルティング会社退職  
2010年8月 Cocktailzとして活動開始

視力はコンタクトで矯正しても0.02、普段は白い杖を持って歩いています。  
パソコンは画面を拡大し、色を反転して使っています。  
また本屋書類などは拡大読書器を用いて読み書きしています。

---

# 自己紹介

- Cocktailzでは、ウェブサイトのアクセシビリティ(ユニバーサルデザイン)に関するコンサルティングを行っています。

(1) 自治体や企業のウェブサイトを、障害当事者と専門家の視点でチェックし、問題点とその解決方法をご提案しています。

(2) ウェブサイトの新規立ち上げやリニューアルの際、アクセシビリティの視点からアドバイスや検証を行います。

(3) ウェブアクセシビリティの啓発や実践支援のためのセミナー・イベント等での講演、執筆活動を行っています。

Cocktailz : <http://cocktailz.jp/>

ホーム つくる 応援する 伝える 自主企画 ブログ

Cocktailz

ブログ最新記事

- 「ハンデキャッパーのための電子書籍自炊」セミナーに行ってきました  
2014.06.16
- ロービジョンだってワールドカップを楽しみたい！  
2014.06.09
- 雨の夜更けに、見出しと余白と色について考えた  
2014.06.07
- NHK技研公開ツアーに行ってきました  
2014.06.04
- 神戸市ウェブアクセシビリティ研修  
2014.05.21

記事一覧へ

Cocktailzの自主企画

KIMINOTE

メガネやコンタクトレンズで矯正しても十分な視力が出ない、または視野が狭い、視野の一部が欠けているなどによって日常生活で不便を感じる状態を「ロービジョン」と呼んでいます。ロービジョンの子にも使いやすく、かわいい・かっこいいノートを制作して届ける「KIMINOTEプロジェクト」をすすめています。

[KIMINOTE制作プロジェクト](#)  
[聴視の子も使いやすくかわいい・かっこいいノートを作りたい\(READYFOR?\)](#)

Poppo

美術館・博物館の障害者向けプログラム、字幕・音声解説付きバリアフリー映画上映会の情報、障害を持つアーティストのライブやリレー

---

普段、こんなふうに使っています

# 私の IPAD 利用法

---

# 私の iPad 利用法

---

- 以下のアクセシビリティ機能を使っています。
  - ズーム機能
  - 色の反転
  - ホームボタントリプルクリック(色反転のオン・オフ)
  - VoiceOverは使っていません
-

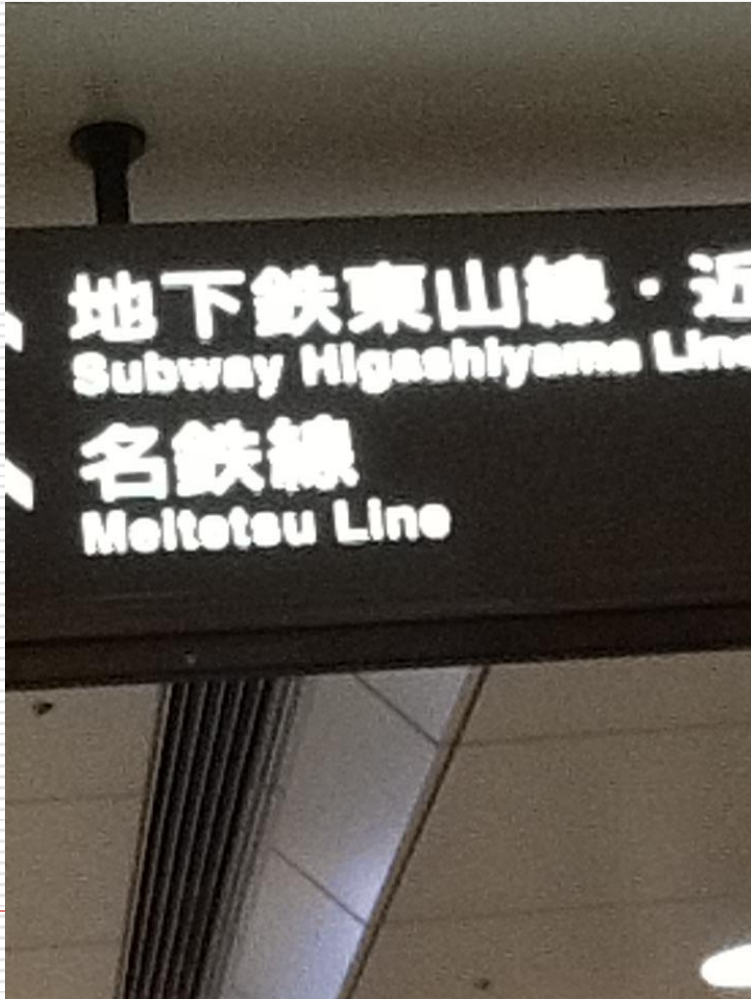
## iPad で便利になったこと(1) おでかけ

---

- 先日、初めて名古屋へ行ってきました。  
カメラを単眼鏡の代わりとして使いました。
- 初めての場所へ一人で行くときの心理的ハードルが  
かなり下がりました。



## iPad で便利になったこと(1) おでかけ



## iPad で便利になったこと(1) おでかけ

- いつでも地図や道順を確認できる。  
外出先で見られるのはありがたい。



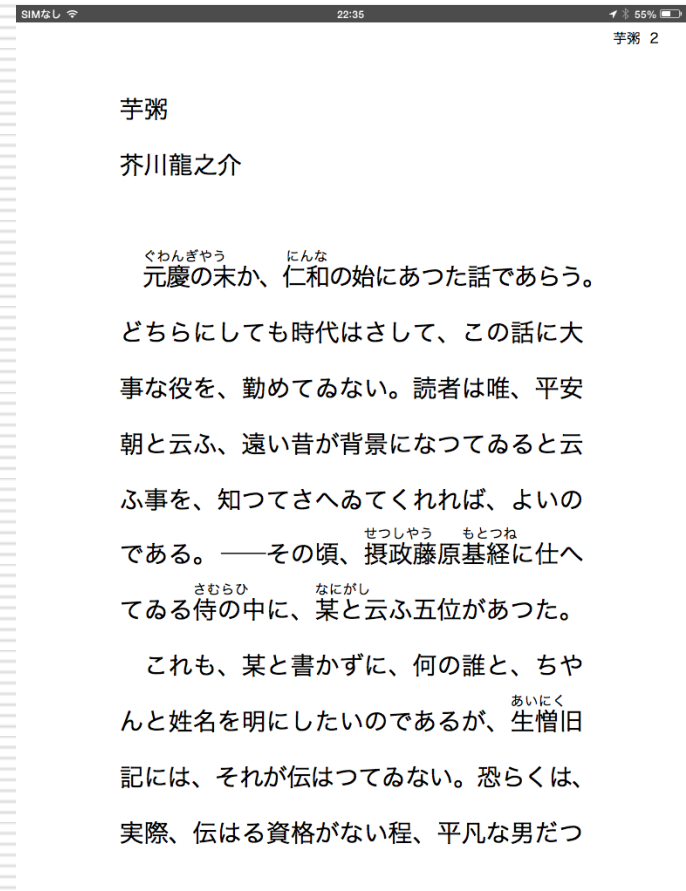
Google Maps

## iPad で便利になったこと(2) 読書

□ i 文庫HDをメインに使っています。

□ 寝転がって、あるいは  
カフェや電車内で  
本を読めるようになりました。

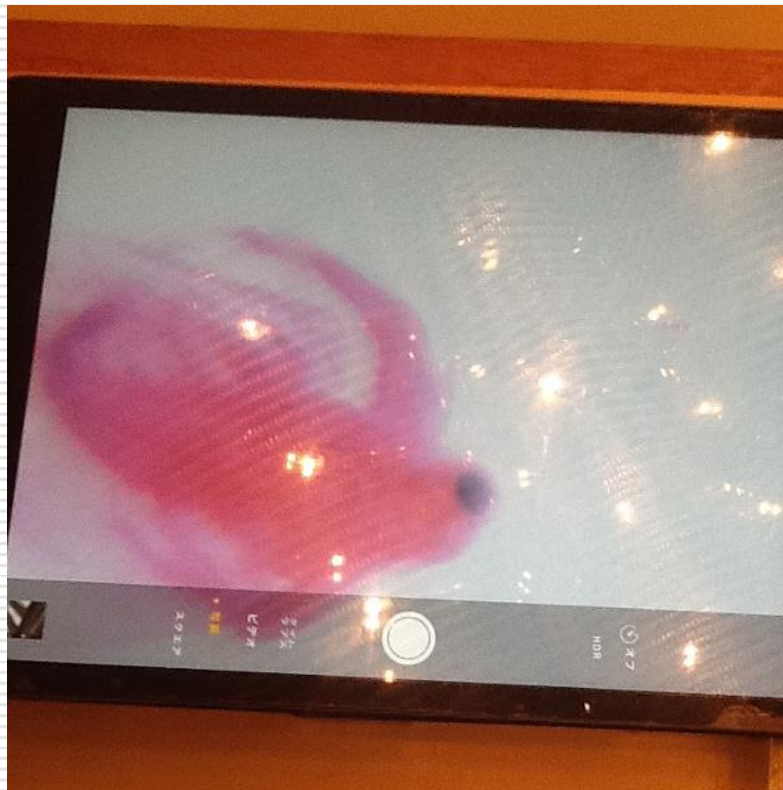
□ 横書き、ゴシックで表示しています。  
リフロー機能がとても便利です。



## iPad で便利になったこと(3) 勉強

---

- 先日、初めてみじんこを見ました



## iPad で便利になったこと(4) ゲーム

- リアルな将棋盤に目を近づけると駒を動かしてしまったり、盤をひっくり返してしまいましたが、これなら平気。



## iPad によって世界が広がりました

---

- 自分でできることが増えた
- 日常における選択肢が増えた
- みんなと同じものを使える

---

毎日をもっと楽しく

**今後への期待**

---

## 今後への期待

---

- お肉の焼き加減を知りたい  
焼肉やしゃぶしゃぶに気軽に行きたいんです!
  - 飲食店のメニューをもっとスマートに知りたい  
いつも定番やオススメを注文してしまう
  - ウェアラブルデバイスへの期待  
iPad のカメラを使うときの一番の不安を解消してくれる
  - 技術だけでなくサービス全体のことを意識した開発に期待  
技術的には可能、だけど...
-



# お肉の焼き加減を知りたい

---

Seek Thermal (\$199)



もうちょっとわかりやすく、もうちょっと安く

---

## 飲食店のメニューをもっとスマートに知りたい

---

店員さんにメニューを教えてもらって食べるものを決めていますが...

- ・ 全部は読んでもらえないので、「肉 or 魚」「パスタ or ピザ」のようにカテゴリで絞っていきます。
- ・ 定番やオススメを頼んでしまいます。
- ・ ぐるなびや食べログにはお店のおすすめや人気メニューしか載っていません。

飲食店のメニューアプリはもっとアクセシブルに、  
そしてすべてのメニューを載せてほしい。

---

## ウェアラブルデバイスに期待

---

iPad のカメラを使うときの大きな不満・不安

- ・ アヤシイ人、盗撮だと思われていないか？
- ・ 杖をわきに抱えて両手でカメラ操作は正直キビシイ

メガネ型デバイスなら、自然な振る舞いで使えるし、  
なんととっても両手が空きます。

---

# サービス全体を意識した開発に期待

---

技術的にはいろいろなことが可能になってきてはいるけれど...

- ・ 誰がどうやってサービスを運用するのか？
- ・ サービス継続のためのマネタイズは？
- ・ サービスの概要や便利な使い方をどうやって伝えていくのか？

といったことをはじめから意識した開発に期待します。

スマホ・タブレットはあくまでもツール  
ユーザーに寄り添い、丁寧に観察するところからスタート。  
そして障害を持つユーザーのことだけでなく  
健常のユーザーにも価値のあるものをつくることが大切

---

# ありがとうございました

---

ご質問・ご意見などありましたら、  
以下のアドレスへお願いいたします。

伊敷 政英

Mail : [info@cocktailz.jp](mailto:info@cocktailz.jp)

Twitter, Facebookもやっています

---